

# “ロイテリ菌とは”

WHOのプロバイオティクスの定義を満たす  
ヒト由来の乳酸菌です。

バイオガイアのロイテリ菌は「細菌の指揮者」「スーパー乳酸菌」などと呼ばれることがある、特別な乳酸菌です。ヒトの体にとって有害な悪玉菌を感じた時だけロイテリン（3-hydroxypropionaldehyde®）という天然の抗菌物質を產生。ビフィズス菌などのヒトにとって有益な常在菌に対してはこのロイテリンを產生しないため、体内菌の多様性を維持しながらカラダの善玉菌と悪玉菌のバランスを整えることができます。

## —— 世界各国で証明された信頼性と安全性 ——

スウェーデンのバイオガイア社は、創立当初からノーベル生理学・医学賞審査本部のカロリンスカ医科大学との共同研究を続けてきました。現在ではバイオガイア社が特許を持つロイテリ菌に関して、日本の広島大学、アメリカのマサチューセッツ工科大学（MIT）など様々な機関で実験や臨床研究が行われています。

世界約 90カ国以上で研究・導入済み



## —— ロイテリ菌の特徴 ——

ヒトの体にとって有害な悪玉菌を感じた時だけロイテリン（3-hydroxypropionaldehyde®）という天然の抗菌物質を產生。ビフィズス菌などのヒトにとって有益な常在菌に対してはこのロイテリンを產生しないため、体内菌の多様性を維持しながらカラダの善玉菌と悪玉菌のバランスを整えることができます。